

2021年度 一般社団法人 菊池青年会議所

総力委員会

委員長 荒木 知央

設置背景	近年、世界で大流行している新型コロナウイルスが日本都市部でも感染拡大し地方にも広がりを見せ各地で行動自粛が求められる中、この菊池青年会議所も活動が自粛に追い込まれ、会員が成長する機会の提供や会員拡大が思うようにできていない現状があります。しかし、このコロナ禍での新しい生活様式を取り入れた成長機会の提供と併せてある仲間の拡大とフォローアップ、地域の子ども達へ SDGsを広めつつ生活の中で行える持続可能な活動を実践し、希望を抱く青年への成長の一助とし、菊池が輝ける地域へと発展させる必要があります。
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい生活様式を取り入れた中での成長の機会の提供を行います。 ■感染対策を徹底したうえで会員を拡大し、会員が成長できる場を提供します。 ■SDGsを実践し、子ども達が理解し、応用できる場を提供します。
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 新しい生活様式を取り入れた熊本会議への参加 ② 新しい生活様式を採用した会員拡大と新入会員のための事業の実施 ③ 感染対策を徹底した空間での子ども達へのSDGsの事業の実施
K G I	<ul style="list-style-type: none"> ① LOM メンバーの参加率を 100%達成し、可能な限りのメンバーに出向してもらいます。 ② 正会員 5 名の拡大を達成いたします。 ③ 対象となる子ども達の SDGsへの理解、応用を100%とします。
K S F	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事長より、熊本ブロック協議会へ出向するメンバーに参加のメリットを話してもらいます。 ② 会員拡大のリストを前年度より引き継ぎ、リストに載っている全員にアタックします。 ③ 学校の教員と連携し、子ども達への理解と応用をスムーズにします。
K P I	<ul style="list-style-type: none"> ① 熊本会議へのメンバー参加率 100%を達成します。 ② 6月の時点で5名の拡大達成を行います。 ③ SDGsのカードゲームと事業を行うことで理解度 100%を目指します。
S D G s	【4】、【8】、【11】、【13】、【17】
政策手法	<ul style="list-style-type: none"> ① 出向されている委員長と理事長より最新の熊本ブロック協議会の情報を共有してもらい、熊本会議の参加のメリットとして、成長の機会を提供できるように熊本会議がどういう会議なのかをメンバーへ伝えます。 ② 拡大リストを基にペアで活動し、新たな人財にアタックしメンバーの拡大を図ります。 ③ SDGsをより具体的に活動していくために、生徒へカードゲームを行い、実際に17のゴールの内1つ以上に対して実践できるような事業を構築し、地域により持続的な行いができるようにします。
パートナー	菊池地域の学校 SDGsファシリテーター 熊本ブロック協議会